

バイオバンクの試料・情報を利用した研究をしませんか？

バイオバンク横断検索システムにより、下記の12のバイオバンクの、42万人の協力者、85万個の生体試料、20万件の解析情報を検索し、研究利用しませんか？

- バイオバンク・ジャパン (BBJ)
- 東北メディカル・メガバンク計画 (TMM)
- ナショナルセンター・バイオバンクネットワーク (NCBN; 6NC)
 - 国立がん研究センター バイオバンク (NCCバイオバンク)
 - 国立循環器病研究センター バイオバンク (NCVCバイオバンク)
 - 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク (NCNPバイオバンク)
 - 国立国際医療研究センター バイオバンク (NCGMバイオバンク)
 - 国立成育医療研究センター バイオバンク (NCCHDバイオバンク)
 - 国立長寿医療研究センター バイオバンク (NCGGバイオバンク)
- 京都大学医学部附属病院クリニカルバイオリソースセンター (KUB)
- 東京医科歯科大学疾患バイオリソースセンター (TMD)
- 筑波大学附属病院つくばヒト組織バイオバンクセンター (THB)
- 岡山大学病院バイオバンク (OBB)

検索対象のバイオバンク

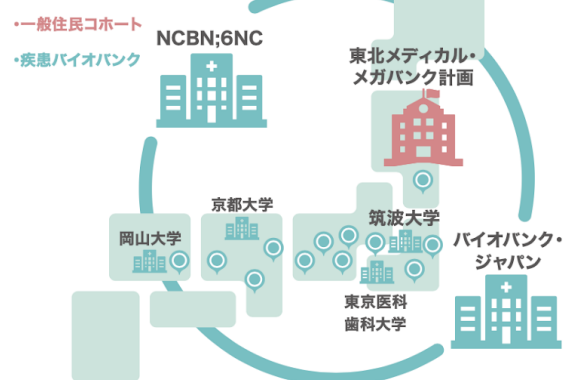
3大バイオバンク

- バイオバンク・ジャパン (BBJ)
- 東北メディカル・メガバンク計画 (TMM)
- ナショナルセンター・バイオバンクネットワーク (NCBN;6NC)
 - 国立がん研究センター、国立循環器病研究センター、国立精神・神経医療研究センター、国立国際医療研究センター、国立成育医療研究センター、国立長寿医療研究センター

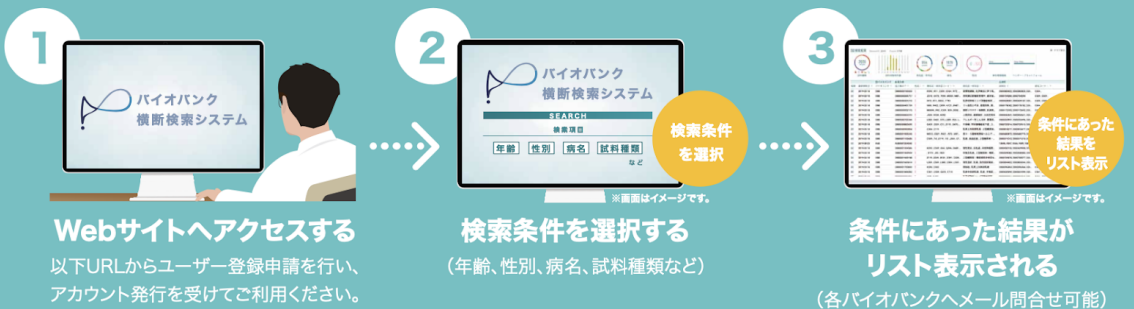
診療機関併設型バイオバンク

- 京都大学医学部附属病院クリニカルバイオリソースセンター (KUB)
- 東京医科歯科大学疾患バイオリソースセンター (TMDU-BRC)
- 筑波大学附属病院つくばヒト組織バイオバンクセンター (THB)
- 岡山大学病院バイオバンク (OBB)

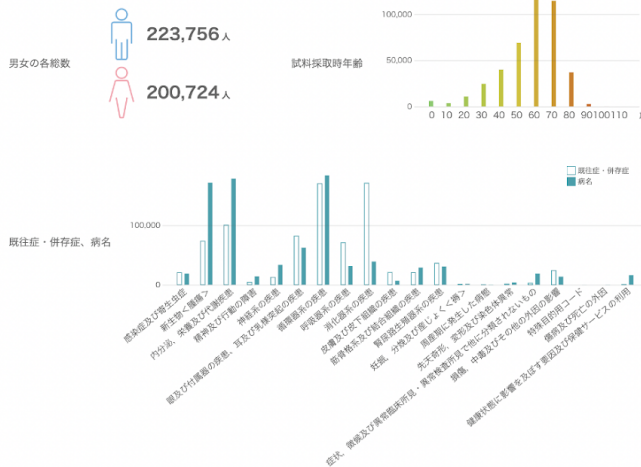
バイオバンク イメージマップ



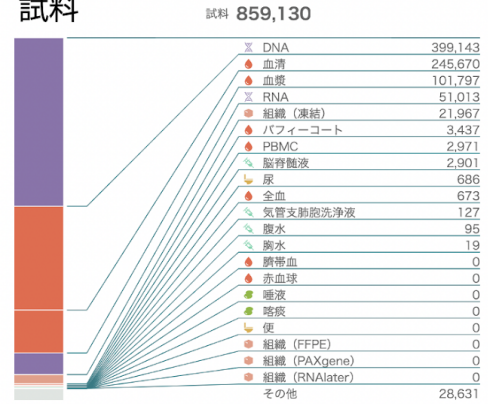
横断検索システムの使い方 3ステップ



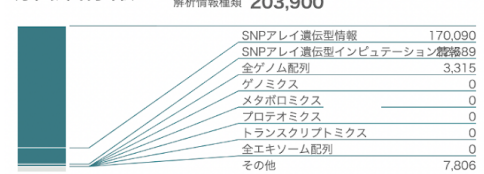
協力者



試料



解析情報



バイオバンク横断検索システム(<http://biobank-network.jp/>)をお使いいただいてから、各バイオバンクの利用に関する窓口へメールで利用を希望する試料・情報についてご連絡ください。ご相談の後、倫理申請、各バイオバンクへの利用申請、厳正な審査、各バイオバンクとの試料・情報の利用にあたっての契約締結と利用手続きを進めることとなります。これは通常のご相談、ご利用の流れとなります。

ご利用いただくにあたりまして、横断検索システムによるバイオバンク・ネットワークの試料・情報の利用についてのフィードバックをお願いできれば幸いです。

AMED ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業（ゲノム研究プラットフォーム利活用システム）領域A課題1の研究課題では、ゲノム医療実現推進のためのバイオバンク利活用促進に向けたバイオバンク・ネットワーク構築と運用支援の研究開発に取り組んでいます。

本研究利用は、本研究課題の研究開発のため、利用者から、バイオバンク横断検索システムによるバイオバンク・ネットワークの試料・情報の利用についてのユーザからのフィードバックをいただくことを目的としています。

お問合せ先

AMEDゲノム医療実現推進プラットフォーム事業
 (ゲノム研究プラットフォーム利活用システム)

事務局：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 内

contact@biobank-network.jp